

# BABY in ME に寄せられたみなさまからの声

- 広めて欲しいというご意見など -

無断転載は、固くお断りいたします。

厚生労働省とかが、少子化対策の一環として、こよう運動を支援してくれないものでしょうか？  
地方自治体の窓口でも、こよう情報がまったく置いてないです。

はじめてこのバッジの存在を知りました！凄く衝撃的で速効ホームページを探してアクセスさせて頂き、商品を購入しました。バッジやステッカーの絵もすごく可愛いですね。  
これからも、このバッジ、このH.Pの存在が広がる事をお祈りしています。

産婦人科や役所にて配布してくれることを望みます。

私は今5ヶ月目にはいったところですが、もっと早くこのバッジのことを知りたかったです。  
産婦人科に妊婦バッジの情報があったり、直接買えたりしたらいいのではないかと思います。お腹が目立たないつわりの時期が一番辛いのに、周りの人に知ってもらえない不安から一人で電車にも乗れません。もっと一般に知られるといいですね。

私は現在妊娠12週です。今日のニュースでバッジのことを知り、本当に心から共感しました。

こんな素晴らしいバッジがあることを今日まで知りませんでした。自動車学校で初心者マークがもらえるように、産婦人科・母子手帳交付場所等でBABY in MEアイテムが入手でき、社会での知名度がアップするよう身近なところから広めたいと思います。

母子手帳を配布する時に一緒に頂けるといいなあと思いました。

自分が妊娠して初めて、「妊娠初期のつらさ」を知りました。それまでは、「病気じゃないんだから...」  
っていう思いが強かったんですけど、ちょっとのムリが取り返しのがつかないことに、と思うとこわくなります。こういう商品などが増えてくれると妊婦に対する目も変わってくるのでは。

病院で妊娠初期にバッジを配布してもらえるようなシステムがあれば良いと思います。

産婦人科での販売、もしくはパンフレット等を置いてもらいたいと思いました。私は現在7ヶ月に入りましたが、仕事を続けていて、電車で通勤しています。つわりがひどかったときなどは、立っているのも辛かったので、もっと早くこのバッジのことを知っていればよかったと思います。

良いアイデアだと思いました。どんどん広がっていくと良いですね！

ずっと前から妊婦はこれを待っていたと思います。このバッジに出会えて良かった!!!

私は今、妊娠4ヶ月です。つわりの時期はとても辛かったですが、やはりまわりの人にはおなかも目立たずわかってもらえませんでした。今はつわりはなくなりましたが、疲れやすく電車やバスで立っていると辛く思うことがあります。妊婦になって、疲れやすい事やつらい気持ちがよくわかりました。

こういう物が何故今までなかったか不思議なくらいだと思います！  
更に普及し広く認知されることを願います。

一人目の子供の時に電車の中で何度も貧血で倒れ、駅にご厄介になりました。  
妊娠中期ごろまであまりおなかが目立たなかった為、なんども辛い経験をしました。

今妊娠5か月目です。仕事で満員電車で通勤中、気分が悪くなることがたびたびあって、でも席を譲ってもらうこともできず、このようなバッジがあったらいいのに・・・とずっと思っていました。  
ニュースをみて、これだ！と思いました。

妊娠初期は本当にお腹が目立たないために周囲の協力を得ることが難しくこんな風なソフトなアピールの仕方がもっと普及すると嬉しいですね。確かに妊娠は病気ではありませんが、初めての妊娠だったり妊婦さんによってはとても体調が不安定だったりするので優しい周囲の協力が救いになると思います。身内や知り合いだけでなくもっと環境的に大きな範囲で妊娠・出産・子育てを応援、見守る気持ちが溢れる社会になったらもっともっと温かな世の中になるのにな～と妊娠して改めて実感しています。

現在妊娠2ヶ月目です。この時期に このバッジに出会えたことを本当に感謝しております。

今、5ヶ月で仕事をしていますが、そんなにお腹が目立たないせいで何も知らない人からは重いものを運ぶように言われてしまったり、少し困ったりもしています。この素敵なバッジの存在で妊婦さんも優先席に遠慮なく座れたり世間の妊婦さんに対する接し方が変わっていけば良いなと思います。  
相変わらず、病気じゃないからこの位平気でしょう・・・といった見方があったりもしますから。もっとこのバッジが世間に普及して欲しいです。

母子手帳をもらう時にバッジ等を配布してくれたら、一番いいけどな。

素晴らしい商品だと思います！  
常々、こういうものがあればと願っていました。もっともっと浸透することを期待しています！

デザインもあてつけがましくなくかわいしいし、これで妊娠初期の妊婦さんとわかってもらえれば、対応が確実に変わると思います。こんな取り組みが増えたらうれしいです。

自分が妊娠して、ちょうどこういう妊婦だと分かるものがあればいいなと思っていました。自治体などで母子手帳とともに配ってくれればいいのにはと思いますね。

一人目の子供を妊娠中、電車のなかで貧血をおこして気を失いそうになっても誰も席を譲ろうとする人はいませんでした。こんなとき何か妊娠初期をアピールできるものがないかなってずっと思っていました。現在二人目を妊娠中でぜひカンバッジを使いたいと思います！

このようなバッジを探していました。あるととても便利だと思いますので、これからつけていようと思います。

市役所で母子手帳をもらうときにこのバッジも一緒にもらえるといいなと考えていました。あとは妊婦さん以外の人にこのバッジの意味をわかってもらえるようにもっと宣伝してほしいです。

先日ニュースで見かけました。とっても良い考えで、さっそく病院（総合病院の産婦人科外来）で、話してみたところみんなが興味を持ちました。テレビ局に問い合わせて、やっとたどり着く事が出来ました。さっそくみんなで、取り組みたく思います。

妊婦だって一目でわかる目印のようなものがあるといいなぁと思っていたので見つけて嬉しいです。

妻が今妊娠3ヶ月になろうとしています。大事な時期なのに、外見ではわからないので心配なので、よいものが見つかりました。

私も以前からこのようなバッジが欲しいな、と思っていたので、ニュースを見て探しました。デザインもすごくかわいいし、ちゅちょなくつれますよね。

こういうバッジ欲しかったんです。もう5ヶ月だけど、コートを着ていると妊婦に見えないので、使います！

妊婦ですと言えない辛い思いをたくさんの方がされてると思うので、是非今後もご活躍をお祈りしています。私もこれから妊娠出産していく友人たちに勧めたいと思います。

すごくいいアイデアだと思いました。ニュースで見た後、病院で取り扱っていると思い聞いてしまいました。病院で配られるようになるといいですね。私は一度流産をしています。今後はどんな事があっても守りたい命です。うんと活用していきたいと思います。

もっと知名度を上げてほしい。母子手帳と一緒に配布されるぐらいに。あるいは、産婦人科で配られるぐらいに。

妊娠が発覚し、車を持っていないので、病院へ行くにもバスを利用していました。おなかはまだ目立たないので、他の人には気づいてもらえず、15分くらい立ちっぱなしは大変でした。何か目印があるといいなと思ってたのですが、先日、テレビのニュースで、海外でのバッチを付けておられた妊婦さんへの対応を聞きました。バッチはすごくありがたいです。

現在、妊娠12週で、つわりは何とか落ち着きましたが9週の頃、つわりで吐き気と戦いながら通院のために電車に乗った時は詰めれば座る事もできましたが、「詰めてください」とは言えずに空いていたシルバーシートに座りましたが、次の駅で乗ってきたお年寄りに席を譲ることになり、とても苦しい思いをいたしました。立っているのがやっとの中で、小学生1～2年生くらいの子供達が元気に車内を走り回り、その子達が私に向かって走って来ない事を祈りました。  
普段でしたら何気ないことだったのですが、妊娠してから危険だと思う事がとても多く感じられるようになりました。これから先の妊婦さんのためにも私はこの運動を一人でも多くの方が理解し、妊婦さんが少しでも過ごしやすくなればと思います。

TVの特集に共感しました。  
妊娠初期の大変な時期なのに誰にも気付いてもらえないのは本当に辛いことです。

もう、妊娠6ヶ月ですが冬でコートを着ているため、おなか全然目立ちません。働く妊婦なので、通勤を立ったまま30分はかなりつらく、こないだは優先席の前で倒れたのに「しかと」状態でした……。このバッチ、各社の主要駅なので売っていたらとても良いと思いました。

このように妊娠をアピールできる物がずっと欲しかったので、ネットで偶然出会えて本当に嬉しいです。

現在妊娠2ヶ月で、毎日の通勤や勤務に不安を持っていました。こういうバッチが欲しかった。このサイトに出会えたことに感謝します。

## BABY in ME に寄せられたみなさまからの声

広めて欲しいという声など

無断転載は、固くお断りいたします。

テレビで取り上げられてもどこで手に入るか教えてくれず、結局テレビ局に聞いてやっとわかったのですが、もっと育児雑誌やその他のメディアに紹介していろんな人知ってもらえたらいいと思います。

産婦人科の受付にあるとか、母子手帳の交付時にもらえるとか妊婦誰でも使えるようになれば、世間でももっと知ってもらえれば・・・と思います。人それぞれの子育てなのに、マニュアル化されてる子育て手帳より、こっちのほうが必要では？と思うのですが・・・。厚生省にお願いしたいですねえ・・・。

自分が妊娠していることをさりげなく周囲にアピールできるバッジは良いアイデアだと思います。確かに、お腹が大きくなれば気付いてもらえますが、辛いのはむしろ初期のつわりの頃ですね。わたし自身、妊娠初期に通勤のバスで優先席に座っていたら嫌みを言われ、傷ついたことがあります。精神的にもとってもナーバスになっている時期なので、この辛さに気付いてこういう企画をして下さったのは本当に嬉しいです。そう感じている妊婦さんは多いと思いますよ！もっとBABY in ME をたくさんの妊婦さんに知ってもらえたらと思います。

私自身も産後保健婦を6年しており、会社では妊婦さん社員のケアも担当しています。そして、自分自身もやっと赤ちゃんを身ごもりました。妊娠初期は、会社でもなかなか報告できず、ガマンして働いている女性が大勢います。今回このHPを発見でき、自分自身も嬉しかったですし、同じ妊婦会社員の女性にも、このような情報を早速教えてあげたいと思います。

良い試みだと思います。男性側からしても、意思表示していただいたほうが何かと手助けできるので。母子手帳と一緒に配布できるよう、これからも頑張ってください。

アルバイトの子が妊娠し、できるだけサポートしたいと思っていたときに日経新聞の記事に出会いました。社内では注意できても、通勤では妊婦には厳しい状態ですから、このようなグッズがあるのは素晴らしいと思います。

妊娠してみて初めて、世の中が妊娠している人に対してノーケアなんだという事に気が付きました。このバッジがシンボルマークになってもっと認知されていく日を本当に願っていききたいものです。

このマーク、考え方は絶対普及させるべきです。私はもう2度出産してしまいましたが、友達などには広めるつもりですし、大学の教員をしているので、仕事上も宣伝しますね！

バスは特にご老人の方々が多く利用していて且つ、シート数も少ないじゃないですか、視線は全てこちらに向けられているという感じがします。。会社では、上司には全く理解して貰えず（子供が居ないせいか？）「もう、つわりも終わったんだから何でもないんでしょう？」という始末です！！「妊婦」という文字を最中に貼っておきたいと思っていた矢先に日経を読ませて頂いたというわけです。今、壊れやすいたまごを抱えているような心境なんです。「BABY in ME」=壊れ物注意！！ということこれからちょっぴり安心して通勤出来そうです。

これで絶対大丈夫というわけではないけれど、自分から何らかのメッセージを発信できるようになったと思います。何もしないよりいいですね。会社の先輩もバッジに興味津々でした。もっと広く周知されることを心からお祈り致します。

お送りいただいたステッカー・バッジをアルバイトの女性に渡したところ、非常に喜んでいました。弊社にとって子供を授かった人が彼女が初めてなので、雇う身ではありますが、健康で生んで欲しいと願っています。また生まれるまで働いてくれると嬉しい言葉があったので、こちらとしても多少でも働きやすい職場にしたいと思っています。その際スッテカは大変役立っています。オフィスのパーティションにステッカーを拡大コピーさせて頂いて、まわりの者を啓発しています。当人はすこし恥ずかしがっていますが、当人、周りの者含めいい雰囲気になっているように感じます。

## BABY in ME に寄せられたみなさまからの声

広めて欲しいという声など

無断転載は、固くお断りいたします。

私も今まで、もしかしたら電車の中などで苦しんでる妊婦さんが、近くにいても、気がついてあげられなかったことがあるかもしれません。少しでも応援してあげたいし、気がついてあげたい、と言う気持ちがBABY in MEをみると、強くわいてきます。これからも、応援しております。

今、10か月になる息子を妊娠していた時のことです。つわりがひどくて3か月寝たきりでした。やっと、勤めに行けるようになったものの、通勤はバス。妊婦だとは誰も気づいてくれず、立ったまま。辛かったです。9か月になっても寒い時期だったのでコートを着るとおっきなおなかもわからなくバスは立ったままでした。自分が妊娠する以前も「妊婦さんかな？席代わろうかな。でも、ただ太ってるだけかも...」と躊躇したことが何度もありましたから、自分が席を譲ってもらえなくても仕方のないことだと諦めていました。誰か妊婦さんマークを作ってーと切実に思っていました。このマークを広めてください！！

私は、今まで電車の中で妊婦さんに席を譲ろうとして、躊躇したことが何度もあります。いかにもマタニティという格好をしていればすぐにわかりますが、最近の妊婦さんはオシャレだし、あまり太らないので、それとわからないのです。「ただの太り過ぎの方だったら失礼だし・・・」と考えたり。でも、「Baby in Me」バッジをつけていれば、一目瞭然、譲る方も譲りやすいですね。マナーを守らない喫煙者にも気づいて欲しい・・・

私自身は外出はもっぱら自家用車利用ではありますが、病院の待合室で付き添いのお母さん（祖母）や子供が椅子を占領し、切迫流産の危険あり！と言われている私は診察の順番が来るまでひたすら立って待つ...などという経験もしております。BABY in MEのバッジやステッカー...公共の交通機関や病院などで、希望する妊婦さんに配布できるような社会システムができあがっていくといいですね。

友人が妊娠しました。まだお腹も出ていないし普通の体なのに、お腹の中では大切な命が育っているんですね！今日から、このBABY in MEのマークを見たら「妊婦さんだ」ということがわかり、その人をいたわってあげる事ができます！もっともっと多くの人に広まってくれる事を願います。

首から母子手帳をぶら下げることはいけないけれど、このバッジをつけて自分とおなかの子どもを守って通勤したいです。

妊娠14週の働く主婦です。通勤電車が不安なのですが、やっともらえた母子手帳をぶら下げておくわけにもいかず....。これならば、みんなにも分かってもらえます。

流産しやすい体質なのですが、電車の中では優先席に座っていてにらまれたり、頭でおなかを殴られそうになったり大変でした。そのときは、母子手帳を出してアピールしましたが、バッジなら見てもらいやすいですね。産院においてあると良いと思います。

BABY in MEを知る前に、厚生省に「妊婦マークを作って母子手帳と一緒に配布して欲しい」とメールしてみたことがあるのですが、「自主的に始められては」との答えでした。みんな、使っても使わなくても配って欲しいと思っています。

マークが入った母子手帳ケースがあっても良いのでは？